

平成29年度第1回避難所訓練実施報告

1. 期日 : 平成29年10月11日(水)

HUG(避難所運営ゲーム)体験研修 14:00~16:00

「ちこす」(地域交流スペース)にて

2. 参加者

中山施設長 吉井施設長 木村事務部長 米田管理部長 日下部課長 細山課長補佐
豊田職員 鬼塚職員 中西職員 富松職員 津留 計11名

3. 内容

HUG(避難所運営ゲーム)体験研修

講師: NPO法人 日本防災士会

本部常任理事・熊本県支部 九州ブロック支部連絡協議会 会長・支部長

宮下 正一

女性防災推進局・委員 熊本県支部・理事

福本 雅子

4. 避難所HUGとは

避難所HUGは、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。

プレイヤーは、このゲームを通して災害時要援護者への配慮をしながら部屋割を考え、また炊き出し場や仮設トイレの配置などの生活空間の確保、視察や取材対応といった出来事に対して、思いのままに意見を出しあったり、話し合ったりしながらゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができます。

HUGは、H(hinanzyo 避難所)、U(uneい 運営)、G(game ゲーム)の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。

避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けました。

記録者: 津留 明博

HUG（避難所運営ゲーム）体験研修 風景



研修風景①



研修風景②



研修風景③



研修風景④



研修風景⑤



非常時持出し品